



【IS-29】

* 2017年4月（第2版）（新記載要領に基づく改訂）
2016年4月（第1版）

医療機器認証番号：219AFBZX00027000

機械器具 5 麻酔器並びに麻酔器用呼吸嚢及びガス吸収かん
管理医療機器 単回使用麻酔用呼吸回路バッグ（JMDNコード 34877000）

インターサージカル麻酔バッグ

再使用禁止

*【警告】

＜使用方法＞

1. 使用前に接続に誤りがないか、使用前および使用中に各接続部が気密かつ確実に漏れや閉塞がないか、また、酸素の吹き出しを確認すること。[適切な呼吸管理が行えないおそれがある。]
2. 使用中は患者の状態を定期的に観察すること。[患者の異常を発見できないおそれがある。]

*【禁忌・禁止】

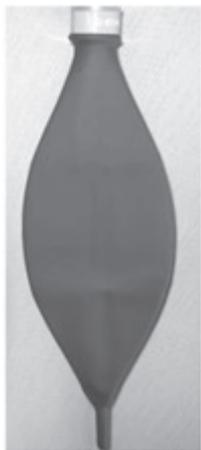
＜使用方法＞

1. 再使用禁止
2. 火気のある場所及び発火のおそれのあるものの近くでは本品を使用しないこと。[火災発生のおそれがある。]
3. 可燃性麻酔薬と共に使用しないこと。[本品は帯電防止バッグではなく、本品に帯電した静電気により可燃性麻酔薬が発火する可能性があるため]

【形状・構造及び原理等】

*＜形状＞

1. ハードコネクタタイプ



品番	サイズ	アダプタ
2805000	0.5 L	15F
2810000	1 L	22F
2820000	2 L	22F
2830000	3 L	22F

2. ソフトコネクタタイプ



品番	サイズ	アダプタ
2820002	2 L	22F
2430002	3 L	22F

＜作動・動作原理＞

エラストマーの弾性を利用し、バッグ本体を膨張させることにより公称容量のガスを保存するものである。

【使用目的又は効果】

＜使用目的＞

呼吸回路の設計により回路の吸気側又は呼気側に接続して使用し、呼吸回路中において呼吸ガスを保存すること。

【使用方法等】

＜使用方法＞

1. 使用
 - (1) アダプタを呼吸回路に接続する。
 - (2) 適宜バッグ本体を加圧する。

*＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

1. 加圧を行う際は、患者の肺容量を十分に考慮すること。
2. 加圧を行う際は、本品及び接続した呼吸回路各構成部品に過度の内圧が加わらないよう配慮すること。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- * (1) 消毒・滅菌処理しないこと。[本品に収縮・破損など品質上の不具合が生じる可能性があるため]
- (2) 使用前に水や薬液で濡らさないこと。
- * (3) 本品に過度な負荷をかけないこと。[本品の破損等により品質上の不具合が生じる可能性があるため]
- (4) コネクタの接続は、形状が適合する相手方に対して行い、適度な力で確実に接続すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管上の注意

- (1) 室温下で保管すること。
- (2) 水に濡れないように保管すること。
- (3) 直射日光の当たる場所、高温・多湿な場所、過度なほこりが発生する場所、空气中に塩分やイオウ分を含む場所での保管は避けること。
- (4) 重ねて保管する場合には重みで本品が破損しないように配慮すること。

* 〈有効期間〉

本品のラベルの使用期限を参照すること。

【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元

日本メディカルネクスト株式会社

電話番号：06-6222-6606

製造元

インターサージカル社(英国)

Intersurgical Limited